

JIS Z 3410 (ISO 14731) / WES 8103による 2025年度 後期 溶接管理技術者 再認証審査についてのお知らせ

一般社団法人 日本溶接協会 溶接管理技術者評価委員会

溶接管理技術者は、認証後5ヶ年を経過する前に再認証審査を受けなければなりません。再認証審査は原則、再認証審査申請書（電子申請）に基づく①書類審査を行った上、別表記載の各地で開催する②評価試験（ガイダンス、問題演習及び筆記試験）により実施いたします。

<実施要領>

1. 再認証の対象者

認証取得（登録）から5年目（サーベイランスを受けて3年目）を迎える、下記の認証者が対象となります。

認証等級	有効期限：2026年2月28日	有効期限：2026年8月31日
特別級	SR03713 ~ SR06358	SS00727 ~ SS01116
	S000032 ~ S000149	SS01816 ~ SS01896
	S050027 ~ S050071	SS03938 ~ SS04144
	S100015 ~ S100024	SS04981 ~ SS05092
	S150014 ~ S150020	SS06391 ~ SS06495
	S200001 ~ S200021	SS07783 ~ SS08012
		S010001 ~ S010014
		S060001 ~ S060011
		S110001 ~ S110016
		S160001 ~ S160022
1 級	1R00604 ~ 1R06386	1S00727 ~ 1S01116
	1000150 ~ 1000427	1S01816 ~ 1S01896
	1050172 ~ 1050341	1S03938 ~ 1S04144
	1100212 ~ 1100442	1S04981 ~ 1S05092
	1150176 ~ 1150499	1S06391 ~ 1S06495
	1200001 ~ 1200206	1S07783 ~ 1S08012
		1010001 ~ 1010148
		1060001 ~ 1060210
		1110001 ~ 1110154
		1160001 ~ 1160229
2 級	2R00478 ~ 2R24816	2S02871 ~ 2S03616
	2000633 ~ 2001304	2S13420 ~ 2S14718
	2050801 ~ 2050999	2S18280 ~ 2S18749
	2051000 ~ 2051468	2S24818 ~ 2S25762
	2100609 ~ 2101512	2S30353 ~ 2S30913
	2150566 ~ 2151464	2010001 ~ 2010560
	2200001 ~ 2200871	2060001 ~ 2060473
		2110001 ~ 2110522
		2160001 ~ 2160726
		2210001 ~ 2210570
審査の機会 (次頁参照)	2025年9~11月（今回が最後の案内となります。必ず 受審してください。）	2025年9~11月（今回）又は2026年4~6月（次回：予定）の どちらかとなります。

2. 再認証審査の内容

再認証審査は、①書類審査と②評価試験により実施します。なお、必要と認められた場合には、二次審査が行なわれることもあります。

※ 評価試験会場では、パソコン、タブレット、腕時計型端末等の電子機器類の使用は禁止しております。

筆記試験中は、必ず電源をお切りください。また、時計として使用することもできません。

※ 試験中以外でも、会場内での写真撮影、録音、動画撮影は禁止しております。

※ 本人確認のため、身分証明の提示を求めることがあります。溶接管理技術者の適格性証明書あるいは顔写真付きの身分証明書を必ずご持参ください。

3. 審査の機会

1 年間に 2 回（原則として4～6月及び9～11月）実施する再認証審査の内、どちらかの機会でも再認証審査を受けなければなりません。

3.1：有効期限が2026年2月28日までの方：今回で受審をされませんと有効期限が切れ、失効となります。

3.2：有効期限が2026年8月31日までの方：今回、又は次回の再認証審査（2026年4～6月実施予定分）で受審してください。次回のご案内は2026年3月頃の予定です。

3.3：再認証審査では会場審査と併用して在宅審査を導入しております。在宅審査への申込みや実施方法の詳細は別紙『**2025年度後期 再認証審査 在宅審査 実施要領**』をご覧ください。また、会場審査へ申し込んだ場合も、行政の要請により、直前でも在宅審査へご変更いただく可能性がございます。変更の場合には当協会ホームページに掲載し、e-Weld に登録されているメールアドレスにメールを送りますので、適宜ご確認願います（変更がない場合の通知はありません）。

4. 評価試験について

4.1：評価試験の内容（評価試験は次の3項目で構成されます。）

（1）ガイダンス [溶接品質マネジメントの国際化動向、最近の溶接技術の進展、溶接規格の改訂動向、溶接構造物のトピックス等の紹介及び解説]

（2）問題演習とその解説（1 級及び 2 級を対象）

（3）**筆記試験**

4.2：筆記試験の概要（詳細は当日説明いたしますが、次の点を予めご確認願います。）

（1）**全等級で参考図書の持ち込み、閲覧を認めます。**（当日配付する「演習問題集＜2 級・1 級＞」は除く。）

（2）特別級は、溶接に関するテーマ（例えば、溶接管理技術者の職務にて経験された成功例・失敗例・事故例など）で、**レポート（小論文形式：4枚分）を直筆にて記述して提出してください。**パソコン等の電子機器の持ち込み、使用は認めません。また、小論文を意識した記述をしてください（背景、問題提起、詳細説明、理論的根拠、考察、対論、結論、提案などが順序立てて明解に、文章によって記述されていること。図・表・イラストなどは説明のための補助的なものとし、事前に用意された図表などの貼付は認めません）。試験時間は 2 時間。

（3）1 級は、**記述式**の筆記試験を行います。問題数は 4 題、試験時間は 1 時間。

（4）2 級は、**解答選択式**の筆記試験を行います。問題数は10題、試験時間は 1 時間。

4.3：教材

評価試験の当日、「溶接施工管理技術の進歩」、「溶接管理技術者 再認証 参考資料」、「演習問題集＜2 級・1 級＞」（全てA4版）を配付いたします。持参の必要な教材はございませんが、筆記試験用に参考図書をもち込んでも構いません。但し、試験中は電子教材の閲覧はできません（電子機器類は会場内では使用禁止）。

4.4：定員

各審査会場の収容可能人数となり、先着順での受付となります。定員を超過した場合には他の審査会場、他時期に回っていただくこともございますので、有効期限の迫った方は、お早めにお申し込みください。

4.5：受審票の送付

受審票は書類審査終了後、9月上旬より順次郵送にて発送を開始し、受審日の1週間前までにはお届けします。受審日1週間前でも届かない場合は、当協会までご連絡ください。受審票は申込み時入力された住所へ受審者本人宛に送付いたします。当日は**受審票、筆記用具、顔写真付きの身分証明書を必ずご持参ください。**

4.6：実施時間

9時30分 ～ 17時00分頃

※ 会場では原則、時計の準備がございません。試験中に時間の確認が必要な方は腕時計等をご持参ください。但し、スマートウォッチ、スマートフォン、携帯電話、パソコン、タブレット等の電子機器での時間確認はできません。

4.7：評価試験会場及び実施日

審査会場及び実施日は次頁日程表の通りです。申込み時にご希望の会場・日程をご選択ください。

※「等級」欄に、★印の付いている受審日は「特別級・1級」と「2級」に部屋を分けてガイダンスを実施いたします。
筆記試験は全日程で同様の形式で行います。

受審地	コード	等級	受審日	審査会場
札幌	A	全等級	10月21日(火)	札幌商工会議所(札幌市中央区)
仙台	B	全等級	11月6日(木)	ハーネル仙台(仙台市青葉区本町)
千葉	C	全等級	9月30日(火)	ペリエホール(千葉市中央区新千葉)
千葉	D	全等級	10月29日(水)	ペリエホール(千葉市中央区新千葉)
東京	E	★	10月9日(木)	TKP新橋カンファレンスセンター(千代田区内幸町)
東京	F	★	10月28日(火)	TKP新橋カンファレンスセンター(千代田区内幸町)
東京	G	★	11月6日(木)	TKP新橋カンファレンスセンター(千代田区内幸町)
横浜	H	★	10月17日(金)	ビジョンセンター横浜(西口)(横浜市西区北幸)
横浜	I	★	10月23日(木)	ビジョンセンター横浜(西口)(横浜市西区北幸)
金沢	J	全等級	10月15日(水)	TKPガーデンシティ PREMIUM 金沢駅西口(金沢市広岡)
名古屋	K	★	10月30日(木)	名古屋サンスカイルーム(名古屋市中区錦)
大阪	L	★	9月29日(月)	新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区東中島)
大阪	M	★	10月15日(水)	新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区東中島)
大阪	N	★	11月7日(金)	新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区東中島)
岡山	O	★	10月8日(水)	岡山コンベンションセンター(岡山市北区駅元町)
広島	P	★	10月24日(金)	TKPガーデンシティ広島駅前大橋(広島市南区京橋町)
松山	Q	全等級	10月30日(木)	四国ろうきん松山ビル(松山市宮田町)
福岡	R	★	10月21日(火)	福岡県中小企業振興センター(福岡市博多区吉塚本町)
福岡	S	全等級	10月28日(火)	福岡県中小企業振興センター(福岡市博多区吉塚本町)
在宅	T	全等級	10月15日(水)	※ 詳細については別紙『2025年度後期 再認証審査 在宅審査 実施要領』をご覧ください

5. 再認証審査の申込みについて

- ・溶接管理技術者の各種申込みは WEB 申込みに切り替わりました。『再認証審査申込みの手続き』の会場選択画面にて空席状況をご確認いただき、お申込みください。WEB 申込みには当協会ホームページからマイページを作成する必要があります。詳細は下記 URL をご確認ください。

※溶接管理技術者版 WEB 申込み(WE 版 e-Weld) URL <https://www.jwes.or.jp/e-weld/we/>

- ・紙の申請書は送付いたしません。また、WEB 申込みの代行申請は対応しておりません。パソコン、タブレット、スマートフォンなどからお申込みください。
- ・**お申込みには顔写真データが必要となります。**正面肩から上、帽子やマスクを外し、白か淡い単色無地の背景で、鮮明な証明写真用データをお使いください。写真が不適切な場合、受審票は発行されません。
- ・身体的障害等による理由から、受審に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

5.1 受審料(税込料金、消費税：10%、教材費を含む)

再認証審査受審料(全等級共通)：29,700円 [税抜金額：27,000円、消費税額(10%)：2,700円]

5.2 お支払い方法

- ・WEB 申込みの際に「クレジット払い」あるいは「コンビニ払い」を選択いただきます。
クレジット払い：申込時に自動決済されます。
コンビニ払い：申込後、1週間以内にご指定いただいたコンビニでお支払いください。期限内のお支払いがない場合、お申込みは自動的にキャンセルとなります。

- ・インボイス対応領収書は、WEB 申込みを行ったマイページの『領収証の発行』からダウンロードすることができます。
- ・WEB 申込みは個人マイページの場合は登録者のみの申込みとなりますが、勤務先管理マイページからの申込みの場合は、複数名の申込みが可能となります。ただし、受審料の支払い及びインボイス対応領収書は申込み単位ごととなります

5.3 申込み受付期間

2025年8月6日～2025年8月28日

(当協会の WEB 申込みシステム：溶接管理技術者版 e-Weld から)

5.4 申込みに関する問合せ先

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 (TEL:03-5823-6325 〈事業部〉)

一般社団法人日本溶接協会 溶接管理技術者 再認証審査事務局

6. 申込みの取り消しについて

- ・5.3に規定される受付期間内であれば、申込み担当者自身で申込みの取消しが可能です。受付期間を過ぎて以降、対象審査日の2週間前までに取消しをご希望の場合は、5.4の問合せ先まで電話連絡をしてください。手数料として受審料の5% (税込) を差引き、受審料を返金いたします。**これ以降は返金いたしません。**返金に際しましては事務処理の都合上、お時間をいただきます。予めご了承ください。
- ・2025年度後期日程から2026年度前期日程へ変更することはできません。予めご了承ください。

7. 審査結果の通知

再認証審査の合否は、2025年12月下旬に受審票と同じ送付先へ郵送およびマイページにて通知いたします。

8. 再認証登録手続きと新しい適格性証明書の交付

8.1：合格者は、登録手続きを行う必要があります。WEB 申込みを行ったマイページよりお手続きください。登録費用は 19,800 円(消費税 10 %を含む)です。**登録手続きが行われないと、資格は更新されず、新しい適格性証明書も交付されません。**なお、インボイス対応電子領収書は再認証受審料と同様に WEB 申込みを行ったマイページの『領収証の発行』からダウンロードすることができます。

8.2：締切日までに登録手続きが行われた場合、新しい適格性証明書は、現有する証明書の有効期限の約1週間前に交付します。

2026年2月28日が有効期限：2026年2月末頃のお届け

2026年8月31日が有効期限：2026年8月末頃のお届け

★クレジット・システムのご案内

この制度は再認証審査の内、評価試験(ガイダンス、問題演習及び筆記試験)を免除(クレジット・システムで代替)するものです。登録期間中の過去5年間(60か月)において、溶接管理技術者に要求される技術分野に関する文筆活動や講演会、シンポジウムへの参加などにより、クレジット・ポイントを36ポイント以上獲得したことが証明できる場合に限定しております。ポイント換算の詳細は別紙、「溶接管理技術者の再認証についてのクレジット・システム」をご参照ください。クレジット・システムの適否については、厳格で適正な審査を行います。

クレジット・システム審査 申込締切日：8月26日(火)

- ・上記締切日を過ぎると5.3に規定される受付期間内であってもクレジット・システムへの申込みはできなくなります。
- ・ご作成いただいたマイページの再認証審査申込み画面でクレジット・システム審査を選択し、3年間の職務経歴とクレジット・ポイントを登録してお申込みください。
- ・クレジット・システム審査申請者も、再認証審査受審料をお支払いください。
- ・クレジット・システムの審査結果(受審票)は、9月中旬に郵送いたします。

★CPDS等の制度について

CPDS等の制度の活用を希望される場合、再認証審査を受審後、必要書類を作成の上、溶接管理技術者 再認証審査事務局まで返信用封筒を同封してお送りください。事務処理にお時間をいただく場合がございます。ご了承ください。

2025 年度後期 再認証審査 在宅審査 実施要領

2025 年度後期の再認証審査において、在宅受審を希望する場合、以下の内容に同意の上、期日を厳守し行うこと。

1. 在宅審査の対象者は、2025 年度後期 再認証審査の対象者とする。
2. 在宅審査は必ず指定された再認証審査日（10 月 15 日）に自宅で実施する。
※自習形式となり、ウェブセミナーなどの配信はないため、パソコンの用意は不要。
3. 資料は在宅審査日までに再認証審査申請書に記載された自宅住所へ郵送する。宅配業者の再送期限までに受け取れなかった場合や審査資料の返信がなかった場合、在宅での再認証審査は欠席となる。
※ 資料は、案内等の送付先を勤務先に行っている場合も自宅住所へ郵送する（勤務先への変更不可）。
4. 在宅審査用として以下の資料を郵送する。
 - ・溶接管理技術者 2025 年度後期 再認証審査 在宅審査について（ご案内資料）
 - ・再認証審査テキスト A『溶接施工管理技術の進歩』（赤色の冊子）
 - ・再認証審査テキスト B『溶接管理技術者 再認証審査 参考資料』（オレンジ色の冊子）
 - ・再認証審査テキスト C『溶接管理技術者 再認証 演習問題集 < 2 級・1 級 >』（白色の冊子）
 - ・溶接管理技術者 再認証審査 試験問題・解答用紙
 - ・溶接管理技術者 在宅審査報告用紙
 - ・返信用封筒（レターパックライト）
5. ガイドンスの振替として、自宅にて各自で『溶接施工管理技術の進歩』を通読し、指定された節の中から選択した 1 節と各自で自由に選定した 1 節の計 2 か所の記載内容の考察を在宅審査申請書のレポート作成枠（各 A4：18 行）の 70%（12 行）以上を目安として直筆で記述する。【推奨時間：レポート作成時間含め 4.5 時間】
6. 特別級の試験（小論文作成）は、問題・解答用紙の表紙に記載された注意事項を遵守し、自宅にて 120 分以内で直筆にて記述する。
7. 1 級及び 2 級の問題演習は、各自、自宅での演習問題集の自習とする。【推奨時間：1 時間】
8. 1 級及び 2 級の筆記試験は、問題・解答用紙の表紙に記載された注意事項を遵守し、自宅にて 60 分以内で直筆にて解答する。また、受審票に記載されている適格性証明書番号と受審番号を在宅審査報告書と試験問題・解答用紙の各欄に記入する。
9. 再認証審査設定日で設定された下表の審査資料返送日までに以下の①と②を同封の返信用封筒（レターパックライト）にて溶接管理技術者再認証審査事務局へ送付する。
 - ① 溶接管理技術者 在宅審査報告用紙
 - ② 試験問題・解答用紙
10. 在宅審査は下記日程にて実施する（受審地、コード、受審日を再認証審査申請書に記載する）。

受審地	コード	受審日	審査資料発送日	審査資料返送日 < 必着 >
在宅	T	10 月 15 日	10 月 9 日	10 月 21 日

※受審票は書類審査終了後、9 月上旬より受審日の 2 週間前を目安に発送を開始。

【本件に関する問い合わせ先・返送先】

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

一般社団法人日本溶接協会 溶接管理技術者再認証審査事務局

Tel：03-5823-6325

溶接管理技術者の再認証におけるクレジット・システム

再認証申請時期をさかのぼる 5 年（60 ヶ月）間に、下表に示す実績があり、その実績を下表にしたがって換算したポイントが合計 **36 ポイント以上** となることを証明できる者は、WES 8103 の 10 d) に基づき、その実績を再認証審査における評価試験の代替とすることができる。これをクレジット・システムと呼び、詳細を以下に規定する。

- 1) **適用**：WES 8103 による溶接管理技術者に適用する。
- 2) **申請**：クレジット・システムの適用を希望する申請者は、WEB 申込みによる再認証審査申請の際、次項で定める **ポイントの証明書類を提出**しなければならない。
- 3) **ポイントの証明書類**：
 - (i) 研修会、講習会、研究委員会、検討会、学術発表会、見学会等への出席または発表（論文提出）、および講師や座長を務めた実績に対しては、主催組織を代表する者による証明書。
 - (ii) 刊行物への執筆、投稿、出版に対しては、著述を証明する印刷物等のコピー。
 - (iii) コンサルタント業務に対しては、受託業務内容と従事した時間の記載された業務委託先責任者による証明書。
- 4) **審査および結果の通知**：
 溶接管理技術者認証委員会より委任された再認証小委員会は、提出された書類を審査し、必要に応じて、電話、面談等による確認を行い、評価試験代替の妥当性を審査し、その結果を申請者に通知する。
- 5) **異議申し立て**：
 前項の審査結果に異議のある者は、その理由を付した上、異議を申請することができる。これらの要領については、要員認証管理委員会発行の品質マニュアルに定めるところによる。

表：クレジット・システムにおける実績とポイント

区分	実績	ポイント
1.	溶接および関連する技術 ^{注1)} に関する学・協会（支部を含む）および教育・研究機関等が主催する会合（研修会、講習会、研究委員会、検討会、学術発表会、見学会、等） ^{注2)} における講師または座長としての活動	1 時間 ^{注3)} あたり 3
2.	溶接および関連する団体の発行する書籍や定期刊行物等への、依頼による執筆、またはレビューを伴う論文の投稿 ^{注4、5)}	1 件あたり 1 8
3.	上記 1.項の会合への論文の発表、または論文等の提出 ^{注4)}	1 件あたり 1 2
4.	上記 1.項の会合への出席 ^{注6)}	1 時間 ^{注3)} あたり 1
5.	外部団体および外部企業 ^{注7)} に対する、溶接および関連する技術 ^{注1)} に関するコンサルタント活動。但し、業務の一環として行っている内容は除く。	1 時間 ^{注3、8)} あたり 1
6.	その他、溶接および関連する技術 ^{注1)} への社会貢献または第 3 者への貢献、ならびに自己研鑽に寄与したと自他ともに認められる活動で、いずれも第 3 者による証明が可能な活動。溶接および関連する技術に関する外部団体等からの表彰、規格化・標準化への貢献あるいは学・協会等への貢献等。	別に定める ^{注9)}

注 1) 溶接および関連する技術とは、溶接管理技術者に要求される技術分野に限定される。

注 2) 該当する例は、溶接管理技術者研修会、非破壊検査事業者（CIW）研修会。該当しない例は、勤務先で実施されたもの、建築鉄骨ロボット溶接オペレータ関係、溶接技能関連（検定立合、実技指導、講習）等

注 3) 正味 50 分を 1 時間としてカウントして良い

注 4) 著作物、論文等が共著の場合、および、特許や表彰が複数名による場合、少なくとも 10%の貢献を要する。

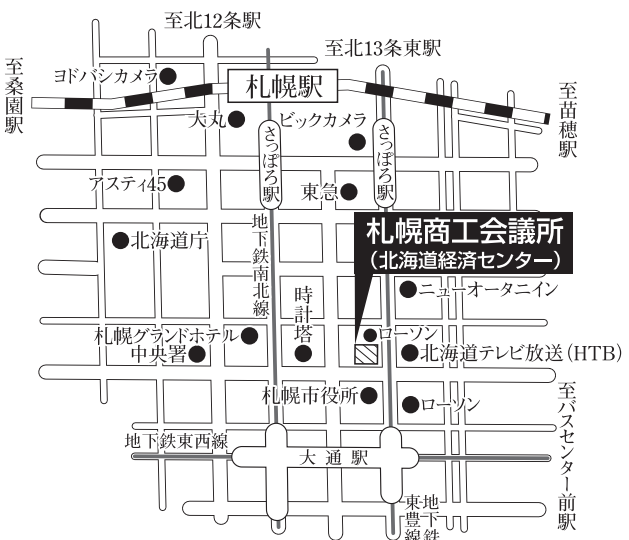
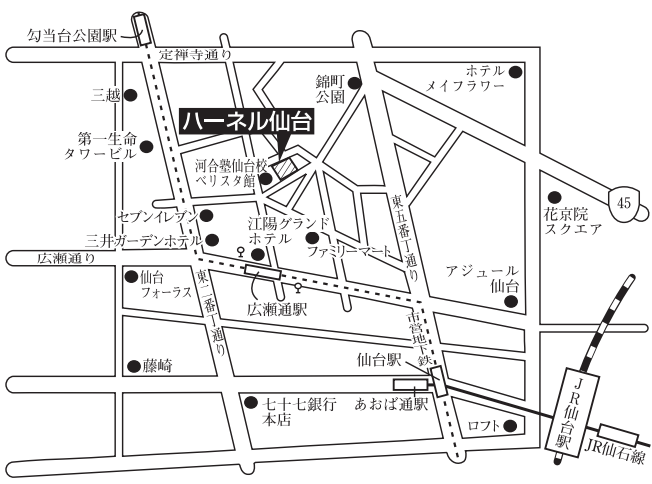
注 5) レビューを伴わない論文の投稿、あるいは自主投稿による場合は第 3 項のポイントが適用される。

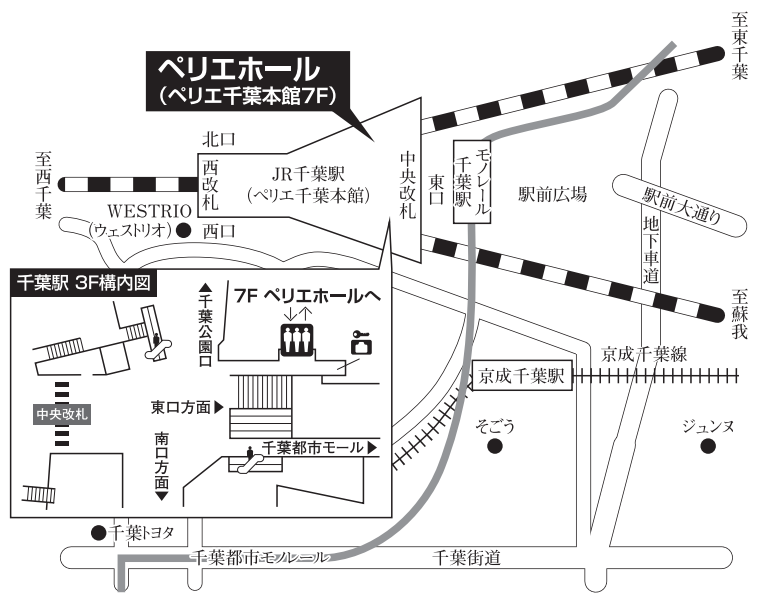
注 6) 溶接管理技術者研修会の受講者は除く。

注 7) グループ企業は除く。

注 8) 調査・準備等の時間を含めることができるが、旅行・移動等の時間を含めることはできない。

注 9) 再認証小委員会が内容の妥当性評価を行い、必要により証明書類等の提出を求め、ポイントを決定し、総合評価する。社会的貢献には、溶接界に有益な特許の成立も含まれる。また、再認証審査 特別級筆記試験におけるレポート（小論文形式）で特に優れたものは、後日特別に推薦を受けて、日本溶接協会 WE-COM へ掲載される場合があるが、この場合、次回再認証審査時に 36 ポイントが与えられる。

札幌会場（札幌商工会議所）	仙台会場（ハーネル仙台）
札幌市中央北1条西2丁目2-1 TEL 011-231-1355	仙台市青葉区本町2-12-7 TEL 022-222-1121
	
<p>【交通のご案内】</p> <ul style="list-style-type: none">●JR「札幌駅」（南口）より徒歩10分●地下鉄南北線・東西線「大通駅」より徒歩5分●東豊線「大通駅」より徒歩2分	<p>【交通のご案内】</p> <ul style="list-style-type: none">●JR「仙台駅」（西口）より徒歩12分●市営地下鉄南北線「広瀬通駅」（西1番出口）より徒歩3分、 「勾当台公園駅」（南4番出口）より徒歩5分

千葉会場（ペリエホール）
千葉市中央区新千葉1-1-1 TEL 043-445-8300

<p>【交通のご案内】</p> <ul style="list-style-type: none">●JR「千葉駅」（東口）より徒歩 0 分 [JR「千葉駅」直結]●京成千葉線「千葉駅」より徒歩 1 分●千葉都市モノレール「千葉駅」より徒歩 1 分

東京会場 (TKP新橋カンファレンスセンター)

千代田区内幸町1-3-1 TEL 03-5510-1351

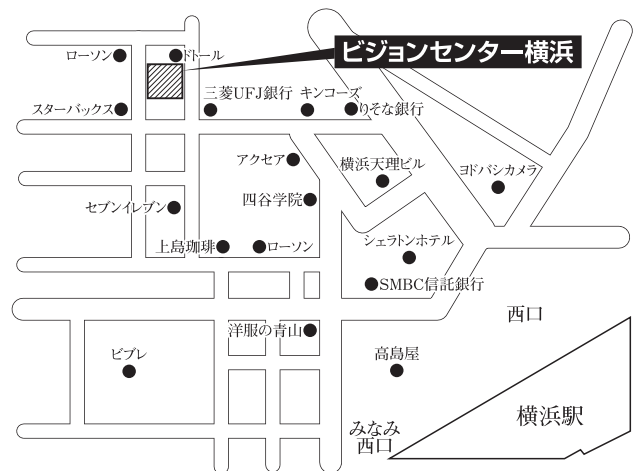


【交通のご案内】

- 都営三田線「内幸町駅」(A5出口)より徒歩1分
- JR「新橋駅」日比谷口より徒歩8分
- 東京メトロ「霞ヶ関」(C4出口)より徒歩8分

横浜会場 (ビジョンセンター横浜)

横浜市西区北幸2-5-15プレミア横浜西口ビル TEL 03-6262-3553



【交通のご案内】

- JR、東急東横線、みなとみらい線、京急線、相模鉄道「横浜駅」(西口)より徒歩5分

金沢会場 (TKPガーデンシティPREMIUM金沢駅西口)

金沢市広岡2-13-33 JR金沢駅西第三NKビル TEL 076-225-7892

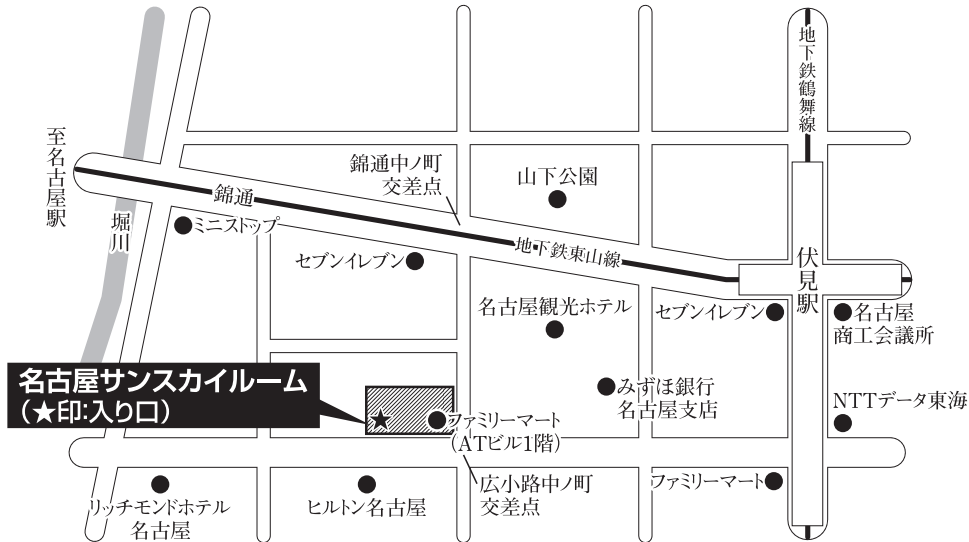


【交通のご案内】

- 「金沢駅」(西口)より徒歩5分

名古屋会場（名古屋サンスカイルーム）

名古屋市中区錦1-18-22 2F TEL 052-201-3344

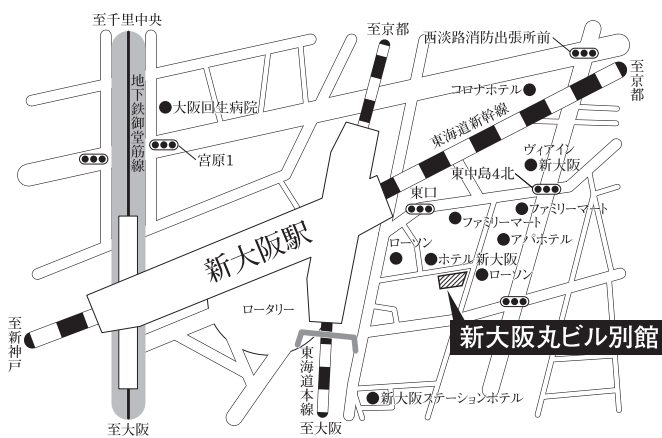


【交通のご案内】

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」(8番出口)より徒歩3分

大阪会場（新大阪丸ビル別館）

大阪市東淀川区東中島1-18-22 TEL 06-6325-1302

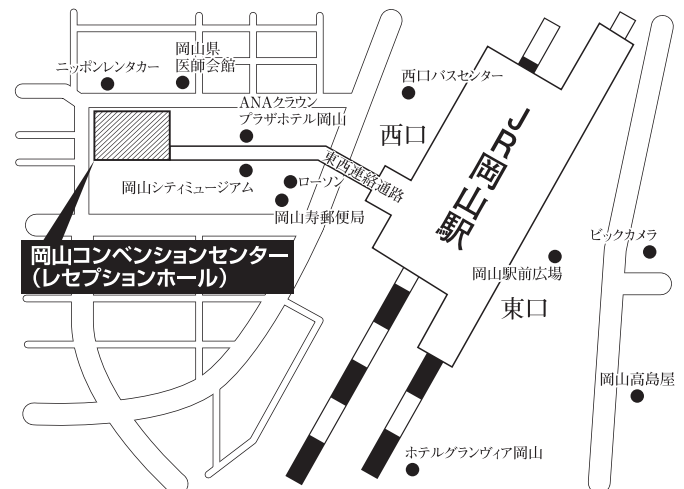


【交通のご案内】

- JR「新大阪」駅東口より徒歩2分
- 地下鉄御堂筋線新大阪駅⑤、⑧番出口より徒歩8分

岡山会場（岡山コンベンションセンター〈レセプションホール〉）

岡山市北区駅元町15-1 リットシティビル2F TEL 086-214-1000



【交通のご案内】

- JR「岡山駅」(中央改札口)より徒歩3分

広島会場(TKPガーデンシティ広島駅前大橋)

広島市南区京橋町1-7 アスティ広島京橋ビルディング TEL 090-9308-9351

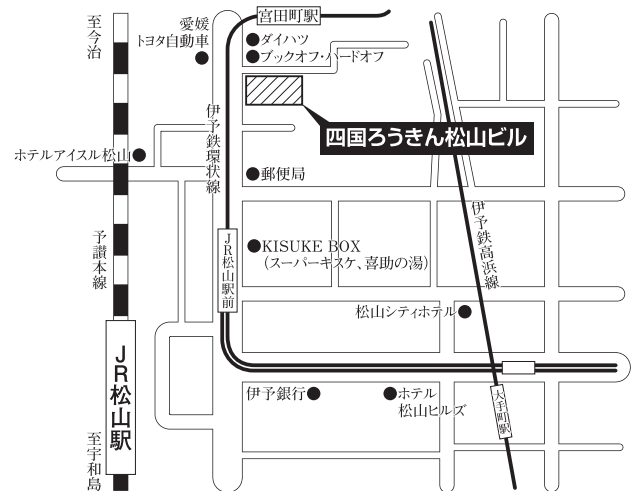


【交通のご案内】

- JR「広島駅」(中央改札口)より徒歩5分

松山会場(四国ろうきん松山ビル)

愛媛県松山市宮田町132-1 TEL 089-961-1321

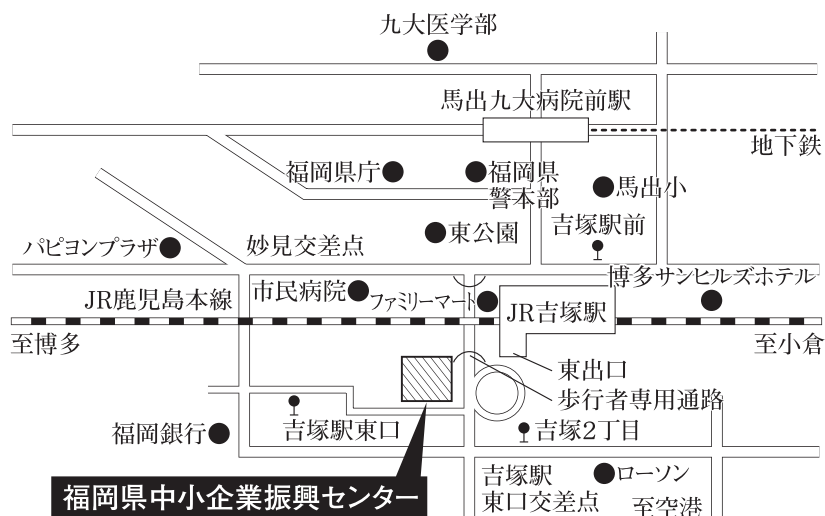


【交通のご案内】

- JR「松山駅」から徒歩3分
- 伊予鉄環状線「宮田町駅」から徒歩2分

福岡会場(福岡県中小企業振興センター)

福岡市博多区吉塚本町9-15 TEL 092-622-0011



【交通のご案内】

- JR「吉塚駅」(東口)より徒歩1分
- 地下鉄箱崎線「馬出九大病院前駅」より徒歩10分